



ディーボくん

ITサポートレター



ITサポートのなかまたちが
記事を作成しています

TEL:098-961-6715 / FAX:098-961-6716 営業時間:9:00~17:00 定休日:土・日・祝祭日

UDトークとディスプレイを利用した朝礼のくふう①

障がい者ITサポートおきなわには「聞こえ」に不安をかかえているスタッフが、2名います。

業務に必要な情報は文書やチャットを利用して、仕事に必要な情報を伝達すれば、業務に支障はありません。しかし、毎朝スタッフが集まり、業務連絡やスタッフがスピーチを行う朝礼では、「聞こえ」に不安を抱えている者にとっては、参加していても発話者が何を言っているかわからない「疎外感」や情報が伝わらない「不安」を感じていることでしょう。

事業所ではその「疎外感」や「不安」を減らそうというこ



UDトークを利用した朝礼

とで、話した言葉をリアルタイムにテキストに変換するUDトーク (<https://udtalk.jp/>) という(スマホ/デスクトップ)アプリを利用しています。そして、その字幕をディスプレイで表示することで「聞こえ」に問題のある人でも朝礼に参加しやすいように工夫をしています。

話している言葉をリアルタイムに変換することもあり、UDトークには、発話者の話し方や言い回しによっては誤認識をしてしまうことも多々あります。しかし、デスクトップのUDトークアプリで別の編集者が誤認識を修正することで、話した直後に誤認識を修正することも可能です。発話者による誤認識されにくい明瞭な話し方の工夫や、デスクトップアプリでの誤認識修正作業に慣れていくことで、字幕の精度を上げることができるよう、質の高い情報保証を目指しています。(石川)



弱視のひとの仕事のくふう



自身の視覚障がいについて

右目がかろうじて見えるぐらいです。視野が狭くなって、少しものが歪んで見えます。視力は0.03ぐらい。左目は、角膜除去してるので何も見えません。

仕事面において工夫していること

仕事でPCを使うのは、もともと目が悪くなる前から使ってたから余り苦勞はしません。と言うか無いと暇すぎてとても退屈。できる事もすごく減るでしょう。明るい画面。と言うか通常のWebページ等は、画面(の色)を反転させて見ることが出来ます。自分のPCにあうエディターとかエクセルがあればデータ管理は出来ます。PCだと目が悪くても、出来る作業があったりするので助かってます。



反転表示の名城さんのPC画面

昔に仕事や趣味で使ってたもの…勉強したものは、あまり見なくても使いこなせていると思う。背景色の設定がいじれるものは、視覚障がい者にとっては使いやすい。必須だと感じます。

一番の問題は作業スピード。頭への入力時間がかかるものだから。昔よりかなり遅いです…作業スピードは5分の1ぐらいでしょうか。目が見える人が数分で使えるようになるものが。1文字1文字、頭に入れて理解していくので1日かか

たりします。

私は基本的に次のようなことをしています。

- ①仕事で使うものは忘れないようにテキストにメモ。後で自分自身が思い出せるように書く。
- ②資料等のリストをエクセルにまとめる。ソートや抽出が出来るので便利です。
- ③目が疲れないように、なるべく明るい画面は凝視しない反転・ハイコントラストで見るサイトのタイプが、どのブラウザが見やすいか理解する…と良いです。

生活面において工夫していること

あまり外を歩かない。よくつかう場所、自販機やスーパーなどの商品の置いている場所を記憶する。

家の中だと、距離感が怪しいので整理整頓する。怪我しそうなものは引き出しなどに入れておく。郵便物を読むのは他の人に確認させる。

良く見えないので、最初は探したり頭に入れるのに苦勞します。ゆっくり慣れていくと面倒ごとは起こらないんじゃないでしょうか。

私は視覚障がいがない小学生の頃からPCに慣れ親しんでいて、仕事もシステム開発だったので、意外と大変ではありませんでした。視覚障がいPCを使う参考になればうれしいです。(名城)



資格検定サーティファイ受験の感想



受験中の池間さん

6月20日の土曜日、サーティファイの試験が朝の9時から会場は障がい者ITサポートおきなわで行われた。

私は今年の1月から就労移行支援を使ってWordの勉強(訓練)を行っている。私は、これまでの練習をして来て文章の入力に時間が掛かり過ぎることに気付かされた。

文章の入力を少しでも早くしようと職業アドバイザーの砂川さんや職員の皆さんに色々と考えていただいたのだが、トラックボールのマウスを使い、普通のキーボードが一番早いことが分かった。サーティファイの対策はページ設定や段落設定、画像挿入や表作成、テキストボックス等Wordの技を覚えること一番の方法であると考えた。

試験の時間まではそれほど緊張しなかったが、試験中、少し緊張したのか頭が真白になっていた。もう少し時間があればと思った。(池間)

私は人生で初めてサーティファイの試験を受けました。試験内容は、実技問題、知識問題の2種類ありました。試験に向けて、実技問題の練習は通所の時にやり、知識問題はパソコンを毎日自宅に持ち帰り、PDFデータの問題を見て解くなどの対策をしていました。試験までには問題をほとんど解けるようになっていたので、自信はありました。

試験が始まり問題を解いていると、練習した問題とは違う出し方をしている問題があったり、使ったことはあるけれど練習ではあまり出なかったWordの機能を使う問題が出てきて少しびっくりしましたが、最後まで全ての問題を解くことができました。問題の手ごたえはあったので合格しているかなと思います(冨太朗)



受験中の冨太朗さん



受験中の白メガネさん

6月20日の試験に備えてそれぞれ練習してきた。Excel2016でCOUNTIFのやり方を忘れるなどガバガバな点多かった。

試験中に何で入力したのか忘れてしまうし、ピボットテーブルの使い方を忘れてしまう。そこら辺のミスが多く、不合格になる可能性が高い気がする。試験中にヘルプを見れなかった(当たり前)のが災いして、大きなミスが目立ってきた。(白メガネ)

Word3級は初めてのチャレンジということもあり、タイピングが遅い自分には時間内に終われるか心配でしたが残り2分前に何とか終わることができました。

100点満点の70点以上が合格ラインなので自分は71点をめざし頑張りました。

Excelの検定も合わせるとITサポートおきなわでの検定は4回目なので緊張はしませんでした。多分、71点は取れていると思いますが不合格でしたら自分探しの旅に出ようと思っています(笑)(友利)



受験中の友利さん

ご発注ありがとうございます



友利ともーリーの愉快的仲間たち様「仲間展」のチラシのご発注まことにありがとうございます。

編集後記

全国的にコロナウイルスによる緊急事態宣言が解除されています。街は平常をとりもどしているように見えますが、緊急事態解除後にまた感染者が増えているというニュースを目にするようになってきました。

緊急事態宣言が解除されたからといって気を緩めると、感染の第二波は来ってしまうかもしれませんね。

コロナウイルス感染防止対策として、マスクの着用、手洗い、アルコール消毒などをひきつづき徹底していきたいと思います。(石川)

